

EA707CM(リレーテストジャンパーキット)、CM-11(テストリード)取扱説明書

この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。



警告: 本製品によるリレーの取り外し、挿入の際には必ずエンジンを切ってください。

- ・ エンジン稼動中は作業現場を十分に換気してください。
- ・ 車をテストする前に、パーキングブレーキをかけ車輪に車止めをかけてください。
- ・ 作業者は必ず保護メガネを着用してください。
- ・ 25VAC/DCを超える電圧の計測は、感電を避けるために充分注意してください。
- ・ テストする回路は、10Aヒューズかサーキットブレーカーによって保護されている事を確認してください。
- ・ テストリードの絶縁に損傷があったり金属部が露出している時は、使用しないでください。
- ・ 感電を防止するために、回路やテストリードの先端は触らないでください。
- ・ 電流を測る際は、メーターを回路につなぐ前に電源を切り、対象に接続してください。
- ・ 感電を避けるため、クランプの着脱をする前にエンジンを切ってください。
- ・ 測定エラーを防止するためにスパークプラグやコイルワイヤーからメーターを離してください。

○仕様(EA707CM)

- セット内容… ジャンパー(橙、白、紫、灰、各1個)、バナナプラグアダプター×2個
ターミナルプラグ(青、黄、各1個)、Yターミナルプラグ×1個
- ケースサイズ…146(W)×44(D)×133(H)mm

○適用機種

- ・ 灰色…新型フォード、三菱
- ・ 白色…ホンダ、トヨタ、日産、ヒュンダイ
- ・ 橙色…GM、インターナショナル
- ・ 紫色…日産燃料ポンプ(2004年まで)、ヒュンダイ

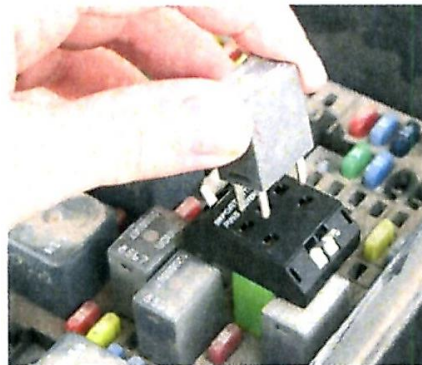


図3 ジャンパーの使用

○リレーテストジャンパー

テストするリレーを取り外し、リレーの代わりにジャンパーを挿入し、ジャンパーの上にリレーを挿入してください。(図3)
※4ピンのジャンパーを使用する際にはピンの配列をしっかりと確認してください。(図4)(図5(次頁))
ジャンパーには掴むためのツメが付いており、テストリード用に平らなパッドが付いています。
マルチメーターやサーキットテスターなどを使用し、回路とリレーのテストを行ってください。

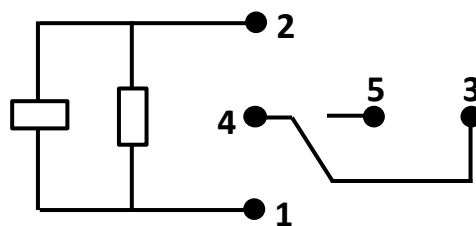


図4 ジャンパー(白色)の回路

ジャンパーの各端子
1 & 2 = COIL (コイル)
3 = COMMON (コモン)
4 = NORMALLY CLOSED (クローズ)
5 = NORMALLY OPEN (オープン)

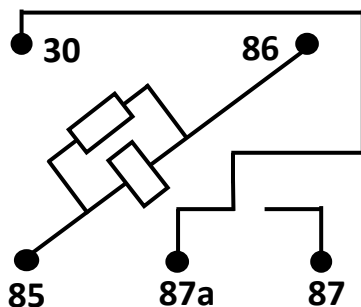
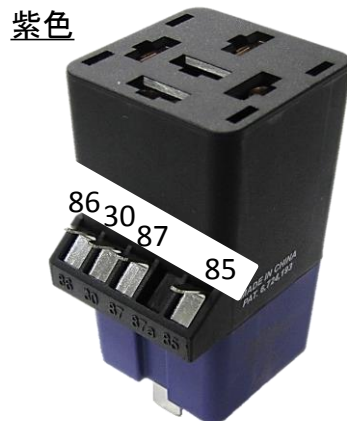
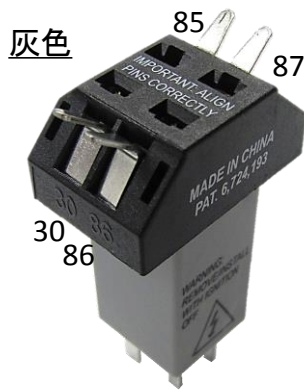


図5ジャンパー(灰、紫、橙色)の回路図

ジャンパーの各端子

85 & 86 = COIL (コイル)
 30 = COMMON (コモン)
 87a = NORMALLY CLOSED (クローズ)
 87 = NORMALLY OPEN (オープン)

- リレーテストジャンパー用テストリード(EA707CM-11)
 マルチメーターに簡単にしっかりとリレーテストジャンパーを繋げることができます。
 ジャンパーワイヤーはテストのために閉回路にし、コモンとオープン間に使用します。(図6)
 簡単に電圧測定ができるようにテストポートが備え付けてあります。
 また、クランプオンの電流計にも使用できます。

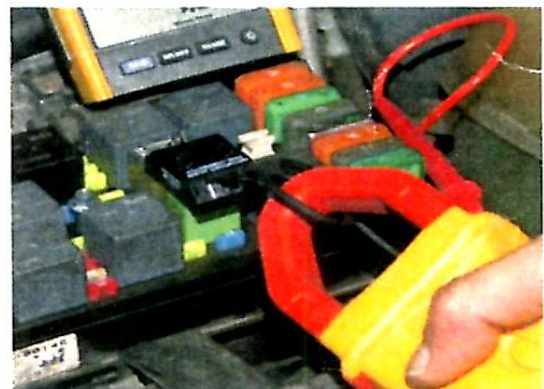


図6 テストリードの使用例

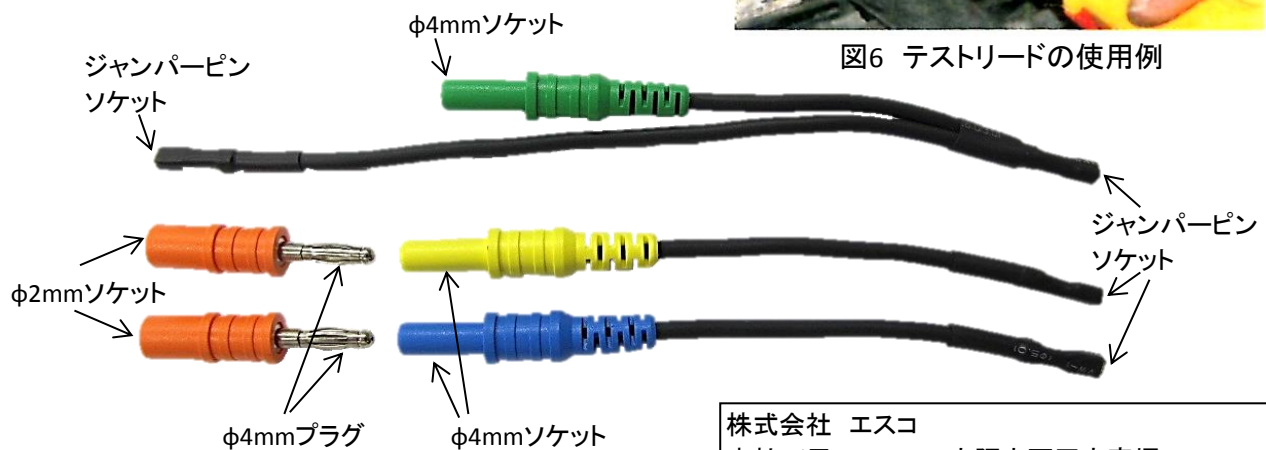


図6 アダプターとプラグ

株式会社 エスコ
 本社/〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14
 TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929